

1116		多文化共生論	
英名科目名	Cultural Coexistence Theory		
大学名	平安女学院大学		
連絡先	京都キャンパス教務チーム TEL : 075-414-8160 FAX : 075-414-1150		
担当教員	山本 芳華		
開講期間	2021年10月01日(金)~2022年01月28日(金) 3講時 12時25分~13時55分(毎週金曜日)		
開講形態	後期・秋学期	開講曜日・講時	金曜日 3講時
単位数	2	履修年次	2年次以上
会場	京都キャンパス		
授業定員			
単位互換生定員		京カレッジ生定員	
試験・評価方法	授業平常点 100% (小レポートを含む) 合計100% レポート作成にあたり引用を行う場合には、出典を明記すること。		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料	40,000円 (登録料10,000円別途必要)		
別途負担費用			
その他特記事項	ユーラシア財団寄付講座 受講にあたりコロナ対策必須 女子のみ受講可		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>【講義概要】本講座では、ユーラシア全域にわたる問題を地域研究の専門的かつ専門的に学ぶことにより、より深い多文化共生の在り方を検討し、ユーラシア共同体からの多文化共生の理解を深めることを目指す。最終的には、ユーラシア共同体という概念によって達成できる、文化を超えた共生の在り方について学ぶことを目標とする。</p> <p>【到達目標】この講義では現在日本における多文化の現状を知るとともに、世界各国の現状を多領域の専門的知見から理解することによって、社会や文化の多様性の認識を深めることとする。また、最近における国際的な多文化政策の実体と現状について、背景から理解することによって、日常生活での多文化共生についても考察できる能力を身に付けることを目指したい。"</p>			
講義スケジュール			
<p>第01回 イントロダクション ユーラシア共同体と多文化共生 (鄭俊坤)</p> <p>第02回 東部ユーラシア地域の文化交流 (毛利憲一)</p> <p>第03回 SDGs の多文化共生とユーラシア (山本芳華)</p> <p>第04回 ユーラシアのディアスポラ (李愛俐娥)</p> <p>第05回 東欧・中央アジア農業の経験から見るユーラシア共同体 (弦間正彦)</p> <p>第06回 先住民問題と多文化共生 ユーラシアの中の台湾から (古関喜之)</p> <p>第07回 多世代間交流の場の形成と多文化交流コミュニティ (チャンレンレン)</p> <p>第08回 多文化共生の教育現場 台湾 (蔡清華)</p> <p>第09回 多文化共生と食 (朝倉敏夫)</p> <p>第10回 ユーラシアと植生 竹の文化から (柴田昌三)</p> <p>第11回 水をめぐる多文化共生 中央アジアの事例より (石田紀郎)</p> <p>第12回 欧州における多文化共生 (高橋義人)</p> <p>第13回 ヨーロッパ共同体とユーラシア共同体 (フランクコンペリー)</p> <p>第14回 ワンワールドと多文化共生 ユーラシア共同体の概念から (佐藤洋治)</p> <p>第15回 持続可能な多文化共生とユーラシア共同体 (山本芳華)</p>			
教科書	教科書は使いませんが、授業内で配布資料などがあります。		
参考書	各授業担当者が授業内で参考図書を示すことがあります。		